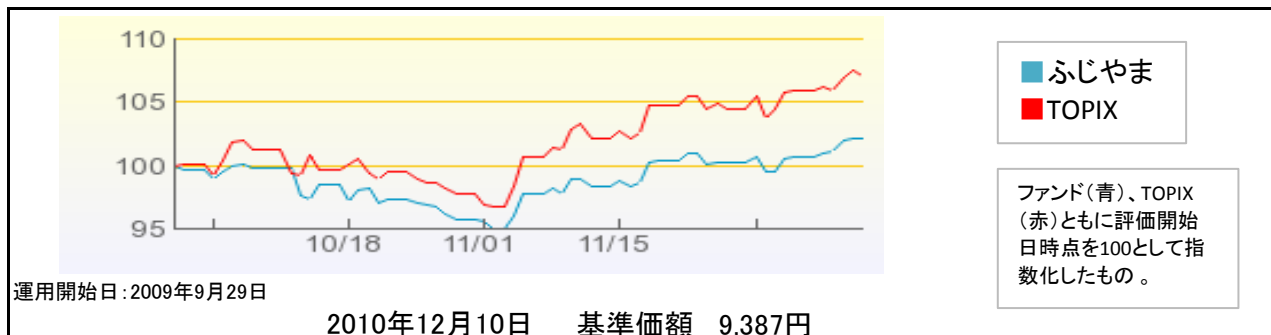


Sophia SRI Fund ver.3(愛称:ふじやま)

商品概要

日本の食・エネルギーの安全保障の確立を支援するために、食・エネルギーの自給率アップに貢献している国内企業を投資対象とし、中長期的な成長を目標に運用する。

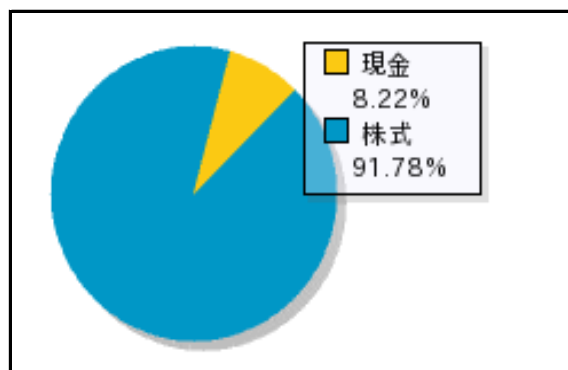
設定来の運用実績



組入上位10銘柄 (組入銘柄 50銘柄)

| | 銘柄 | 業種 | 比率 |
|----|----------------|--------|-------|
| 1 | 京セラ | 電気機器 | 4.32% |
| 2 | 東京瓦斯 | 電力・ガス業 | 4.11% |
| 3 | 日新電機 | 電気機器 | 3.25% |
| 4 | 大阪瓦斯 | 電力・ガス業 | 3.24% |
| 5 | キューピー | 食料品 | 2.52% |
| 6 | 三井物産 | 卸売業 | 2.48% |
| 7 | アサヒビール | 食料品 | 2.37% |
| 8 | ジーエスアサコーポレーション | 電気機器 | 2.21% |
| 9 | ニチレイ | 食料品 | 2.15% |
| 10 | 高島屋 | 小売 | 2.11% |

運用資産構成



騰落率



マーケットコメント

東証1部の売買高は同31億1859万株と1月14日以来の高水準だった。値下がり銘柄数は849、値上がりは653、横ばいは162だった。東証株価指数(TOPIX)は3日ぶり反落。業種別TOPIX(全33業種)では海運業、ガラス土石製品、輸送用機器の下げが目立った。半面、保険業、その他金融業は上昇した。

今週の食・エネルギー関連ニュース

2010年秋、全国にスマートハウスの実験棟が相次いで誕生した。青森県六ヶ所村にある分譲地尾駈(おぶち)レイクタウン北地区。各戸の駐車場にはトヨタ自動車のプラグインハイブリッドがある。家の屋根には太陽光発電パネルを搭載し、小型の風力発電装置を備えた住戸もある。実証実験を行っているのは、トヨタ自動車、日本風力開発、パナソニック電工、日立製作所の4社。日本風力開発のグループ会社などの社員とその家族5世帯・13人が実際に暮らし、実証実験に参加している。実験開始から1カ月。住民はまだHEMS(ホーム・エネルギー・マネジメント・システム)で、消費した電力量を専用モニターなどから見ることはできない。にもかかわらず、太陽光発電などの再生可能エネルギーの利用とPHVの導入により、CO2排出量が69.1%も低減しているという。日本風力開発取締役副会長の稲川泰弘氏は、「太陽光と風力という自然エネルギーだけで、スマートグリッド(次世代送電網)とスマートハウスの実証実験を行った例は、世界でもほとんどなく、日本ではもちろん初めて。実証実験を成功させ、世界に売り込んでいきたい」と意気込みを語る。日本の先端技術を海外にアピールする材料となることを期待したい。(田川)